



学校だより

教育目標 自主自律 創造性
豊かな心 健やかな身体
校訓 井草魂～自主、不屈の精神、共感・共働の心～

令和 7 年 1 月 31日

杉並区立井草中学校

『普通』

明けましておめでとうございます。本年もよろしく願いたします。

皆さんはどのようなお正月を過ごしたでしょうか。私は、例年通りのんびり、まったりと家族で過ごし、簡単なおせち料理とお雑煮（焼いた四角いお餅をすまし汁に入れたもの）をいただきました。皆さんが食べたお雑煮はどのようなお雑煮でしたか？私と同じようなすまし汁に焼いた角餅が入ったものですか？それとも味噌仕立ての丸餅が入ったものですか？

お雑煮について調べてみると、大きく二つに分けられるということがわかりました。簡単に言うとすまし汁に焼いた角餅が入ったものは関東風、味噌仕立ての汁に焼かない丸餅が入ったものは関西風です。それぞれの理由は、『関東は武家社会で、お侍さんはすまし顔がかっこいい。味噌を使うと汁がにごってしまうから使わずに、お雑煮はすまし汁仕立て』関西風では丸餅を用いますが、『丸いもの＝円。円という言葉は円満を連想させる。世の中が円満になることを祈っている』ということでした。（他にも小豆の入ったものやお餅が入っていないものなどがあるようです。今度、全国のお雑煮について調べてみようと思っています。）

私の家では子どものころから関東風のお雑煮をいただきます。それが普通です。でも、あるとき九州地方出身の母が、お雑煮に丸いお餅を焼かずに入れていました。「これいつものと違う・・・普通の焼いたお餅の方がいい」と母に伝えると、「お母さんの子どもの頃は丸いお餅が入っているのが普通。東京に来てから今のお雑煮を作るようになった」と答えが返ってきました。その時に、私が思っていた普通のお雑煮は、母の普通ではなかったことを知りました。

お雑煮に限らず、自分の普通が他人の普通ではない場合というのは結構あるように思います。自分の普通と違うからといって誰かの普通を否定することはありえません。なぜなら、普通の基準は人や環境によって異なるからです。

誰かの普通を新しく知ると、自分の普通に対して『本当にこれでいいのか？』と振り返るきっかけになり、自分の思っている以外のたくさんの普通は、自分の人生をより豊かに過ごすためのスパイスになるのではないかと考えます。井草中には現在509名の生徒と50人以上の教職員がいます。559個の普通を集めることは難しいと思いますが、一つでも多く誰かの普通を知ることができれば、自分にとって成長するための素晴らしい財産になると思います。

<アルベルト・アインシュタインの言葉>

人生を楽しむ秘訣は普通にこだわらないこと
普通と言われる人生を送る人間なんて、一人としていやしない
いたらお目にかかりたいものだ

自分らしさを生かしながら人と人とのコミュニケーションを大切に、誰かの普通を通して新しいことをたくさん知り、豊かで楽しい人生を送れるよう意識して生活していきたいと思います。

1月 危機対応訓練



1995年1月17日 5時46分52秒 阪神・淡路大震災が発生しました。井草中でもこの日に合わせて危機対応訓練（避難訓練）を行いました。体育館に全校で避難し、1分間の黙禱を捧げた後、当時のニュース映像や阪神高速道路が倒壊した様子を見ながら、震災時兵庫県に住んでいた主幹教諭から話を聞きました。主幹教諭からは、「震災が起こったときは慌てるかもしれないが、自宅を離れて避難する際はブレーカーを落とすことやガスを止めることなど、二次被害をどう防ぐかを考えて行動して欲しい」との話がありました。当時のニュース放送でアナウンサーが「悪い夢を見ているようだ」と伝えていたことが印象に残りました。

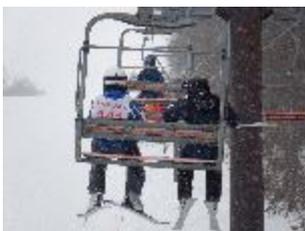
2年 菅平移動教室

1月29日（水）から31日（金）まで、菅平高原スキー場に行きました。

今年度のスローガンは『菅平で清々しく 仲間もスキーも好きになる』です。これは、11月の鎌倉校外学習の反省をふまえて生徒中心に考えたものです。当日まで実行委員の生徒を中心に準備を進め、学年一丸となって2年生で最後の大きな行事を成功させるために取り組めたと思います。

東京とは違いとても寒かったですが、それも菅平に行かなければ体験できないことです。雪国の生活を少しだけ体験し、またスキーも上達することができ、とてもよい経験になりました。

移動教室写真展 2泊3日の様子



i組 連合展覧会見学



1月17日(金)から21日(火)まで、区内の特別支援学級・特別支援学校による連合展覧会がセシオン杉並で行われました。井草中のi組は、21日に公共交通機関を使って見学に行きました。バス・電車乗車時のマナーや、歩道では横に広がらないことなど、12月の校外学習で学んだことを生かして行動することができました。

展示会場では、カラフルな工作や本格的な刺繍など素晴らしい作品を見ることができました。生徒達は真剣に見学し、自分でも作ってみたいものや素敵だなあと感じたものなど、ワークシートにしっかりと記入していました。



井草中の日常紹介 1月の授業

<教諭(理科)>

★ 3年 「地球と宇宙」★

地球上で生活するどの生物も太陽の恩恵を日々受けて生きていますが、「太陽は何からできているの?」と聞くと、答えられる生徒はごくわずかです。

この単元では、小学校での内容や、済美教育センターの方に見せて頂いたプラネタリウムの内容を振り返りながら、太陽の特徴や、空を見上げた時にみられる月、星の見え方や動き方について、学習します。

今の時期は日が沈むとすぐに西の空に「一番星」とも呼ばれる金星が輝いています。ぜひお子さんと一緒に空を見上げてみてください。



<主任教諭(国語)>

★ 2年 「走れメロス」★

「走れメロス」の表現に目を向けるとともに、作者である太宰治についても理解を深めました。基礎的な知識事項を踏まえ、「登場人物のものの見方や考え方」に迫るため「個人の課題を設定」させ探究学習を行っています。



<教諭(特別支援学級)>

★「おいしい冬野菜を作ろう」★

園芸作業では、土・水・作物などに触れることにより、自然の力を体感することができます。季節に合わせて、種をまき、苗を植えて作物を自分たちの手で作ることで、スーパーや店頭で見られる商品化された野菜ではなく、野菜本来の生長した姿を知ることできます。

今回の「おいしい冬野菜を作ろう」では、冬野菜として、大根・人参・小松菜・ほうれん草・かぶなどを育てています。前回までの作業の学習で培った技術を駆使して、土作りや畝たてを3年生中心に生徒が自分たちで行いました。

日々の観察でも葉の色や形、匂いや肌触りなどを感じながら、作物の生長記録をまとめています。



<教諭(社会)>

★ 3年 公民的分野「国際社会」★

変化の激しい現代社会において、今を生きる中学生にとってグローバル化は避けて通れないものになっています。これまでに学習した、地理、歴史の学習をもとに、現代の社会にはどのような問題が残っているのか、また、それらの問題にどのように対応したら良いのかということをも自分で考え、実生活に生かせるように授業を工夫しています。

また、一人1カ国、自分の興味のある国を選んで、調べる「国調べ」にも取り組んでいます。ICT機器を用いながら調べ、学習ツールにまとめる中で、これまでに知らなかったことや新たに興味・関心をもったことなど、知識を深めることを大切にしています。



<2月の行事予定>

日	曜	行事	日	曜	行事
1	土		16	日	
2	日		17	月	連合移動教室（i組）始
3	月	全校朝礼 安全指導	18	火	テスト1週間前 食育の日
4	火	中央委員会	19	水	連合移動教室（i組）終 分掌部会 再登校16:00 東京公立学校美術展覧会（終）
5	水	杉教研一斉研修会 ⑤カット 10分前倒し時程 再登校（部活動ごとに異なる）	20	木	
6	木	学校運営協議会（10:20～ 12:00）	21	金	都立高等学校一次・前期入試
7	金	校外学習（1年）	22	土	
8	土		23	日	天皇誕生日
9	日		24	月	振替休日
10	月	生徒会朝礼 私立高等学校一般入試	25	火	学年末考査（英・技家・音）
11	火	建国記念の日	26	水	学年末考査（社・数・保体）
12	水	校内研究会⑥（振り返り） 移動教室前内科検診（i組）	27	木	学年末考査（国・理・美）
13	木	危機対応訓練	28	金	中央委員会
14	金	専門委員会 数学検定 東京公立学校美術展覧会（始）			
15	土	公開授業 第2回新入生保護者説明会（午前）			



<杉並区書き初め展>

令和7年1月18日（土）から24日（金）まで、区役所の1階ロビーにて行われました。迫力のある素晴らしい作品が並びました。